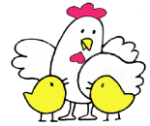


# ひよこのおたより



早いもので、またこの季節が巡ってきました。この一年、ひよこの保育室に通ってくれたお友達の成長の跡をたどると、とても感慨深いものがあります。

おうちの人とサヨナラすると、え〜んえ〜ん泣いていたのに、いつしか泣かなくなり、お友達と一緒に過ごすことができる楽しさを感じられるようになったこと。お友達の名前が次々出てくるようになり、”きょうはひよこ？”と楽しみにしてくれるようになったこと。お友達と会話ができるようになり、遊びに広がりが出てきたこと（近くでその会話を聞いていると、思わずクスッと笑ってしまいます）。外遊びに行くときも、「〇〇ちゃんと手をつなぎたい！」という気持ちが芽生えてきたこと…などなど、まだまだたくさんあります。

この空間が、そこにいる大人たち・子どもたちが、お子さんにとって安心できるものとなった時、保育者としての喜びを感じてまいりました。

4月から別の環境の中に飛び込んでいくお子さん、引き続き保育室を利用してくださるお子さん、誰もが、幸せに過ごすことができますよう、私たち一同、願ってやみません。

年度最後の1か月、楽しく元気に遊びましょう！

♪♪♪ 今月の歌 ♪♪♪ (朝の会で毎日歌います)

「はる」「はたらくるま」



## ★連絡ノートから★

- くつをはく時によく左右を間違えていて、まちがいに気づかずイライラしていた〇〇ですが、「あー反対か」「またか」など、ブツブツ言いながら直す様になりました。ズボンはまだイライラしています。
- いろんな単語を覚え、指差して教えてくれるようになりました。こちらの言った言葉をマネするのも上手になり、たくさん喋ってくれるのですが、まだ舌足らずで「ピコポン（リモコン）」「ポック（コップ）」など言い間違いがかわいすぎて集めてメモしています。最近ひよこの帰り道は泣かないので、今日も楽しんで帰ってこれるといいです。
- いつもママが妹を寝かしつけるためにだっこすると「イヤ、遊びー！」とよくぐずってしまっていたのですが、昨日は「妹が寝たら〇〇と一緒に遊べるよ、待っててね」と伝えると、声を静かにしておりこうに待ってくれました。少しずつ成長を感じています。
- 夜、私が洗面所にいると、にこにこしながらアイロン（ケースに入っている。持ち手を両手で持ち、自分の椅子と言わんばかりに移動させて座るのがお気に入り）を持ってきて私の目の前に座り、手遊びを始めました。たぶん「こっちからウサギさんがやってきて〜」かな、と思うのですが、一通りやると「へへへ♪」と照れ笑いをしながら抱きついてきて、母は「きゅん♡」でした。先生っこをしてたのかな〜